

[省令第8条の4の5（1,000トン以上排出事業者用）]

様式第2号の8（第8条の4の5関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 16 日

（宛先）長野市長 萩原健司 様

提出者

住 所 長野市篠ノ井山布施7752番地

氏 名 株式会社 長野道路

代表取締役 小宮山正浩

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 026-229-1201

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 長野道路
事業場の所在地	長野市篠ノ井山布施7752番地
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	建設業 土木・とび土工・舗装工事業
② 事業の規模	完成工事高 377,800,436 円
③ 従業員数	22名
④ 産業廃棄物の一連の処理工程	1. 処分業者・収集運搬業者の選出 2. 産業廃棄物発生現場から搬出（自社・収集運搬業者） 3. 処分業者へ搬入

（日本工業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

現場管理責任者 → 運搬・処理業者の選定及び契約 → 現場内日常管理(マニフェストの発行)
→ 工事完了後、総務にてマニフェスト票の管理保管

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アス	紙くず	建設混合廃棄物(安定型、管			
	排 出 量	1,454.00t	0.34t	1.56t			
	産業廃棄物の種類						
	排 出 量						
	（これまでに実施した取組） 分別の徹底 産業廃棄物の再生資源化						
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アス	紙くず	建設混合廃棄物(安定型、管			
	排 出 量	900.00t	0.34t	1.56t			
	産業廃棄物の種類						
	排 出 量						
	（今後実施する予定の取組） 分別の徹底 産業廃棄物の再生資源化						

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 1, コンクリート殻とアスファルト殻の分別 2, 100%の再資源化
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 今まで以上の分別の徹底と100%の再資源化

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成 年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アス	紙くず	建設混合廃棄物(安定型、管			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量						
	産業廃棄物の種類						
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量						
	(これまでに実施した取組)						
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アス	紙くず	建設混合廃棄物(安定型、管			
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量						
	産業廃棄物の種類						
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量						
	(今後実施する予定の取組)						

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成 年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アス	紙くず	建設混合廃棄物(安定型、管			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量						
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量						
	産業廃棄物の種類						
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量						
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量						
	(これまでに実施した取組)						
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アス	紙くず	建設混合廃棄物(安定型、管			
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量						
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量						
	産業廃棄物の種類						
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量						
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量						
	(今後実施する予定の取組)						

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（平成 年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アス	紙くず	建設混合廃棄物(安定型、管理			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量						
	産業廃棄物の種類						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量						
(これまでに実施した取組)							
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アス	紙くず	建設混合廃棄物(安定型、管理			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量						
	産業廃棄物の種類						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量						
(今後実施する予定の取組)							

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成 6 年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アス ファルト、ペンギ	紙くず	建設混合廃棄物(安定型、管理 別)			
	全処理委託量	1,454.00t	0.34t	1.56t			
	優良認定処理業者への 処理委託量						
	再生利用業者への 処理委託量						
	認定熱回収業者への 処理委託量						
	認定熱回収業者以外の熱回収を 行う業者へ処理委託量						
	産業廃棄物の種類						
	全処理委託量						
	優良認定処理業者への 処理委託量						
	再生利用業者への 処理委託量						
	認定熱回収業者への 処理委託量						
	認定熱回収業者以外の熱回収を 行う業者へ処理委託量						
	(これまでに実施した取組)						

【目標】		がれき類(コンクリがら、廃アスファルト、レンガ)	紙くず	建設混合廃棄物(安定型、管理型)			
②計画	産業廃棄物の種類						
	全処理委託量	900.00t	0.34t	1.56t			
	優良認定処理業者への処理委託量						
	再生利用業者への処理委託量						
	認定熱回収業者への処理委託量						
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者へ処理委託量						
	産業廃棄物の種類						
	全処理委託量						
	優良認定処理業者への処理委託量						
	再生利用業者への処理委託量						
認定熱回収業者への処理委託量							
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者へ処理委託量							
(今後実施する予定の取組)							
※事務処理欄							

産業廃棄物処理計画書（産業廃棄物の実績及び計画の量）

処 理 事 項		産 業 廃 棄 物 の 種 類（実績値・計画値）											合 計
		がれき類 (コンクリ がら、廃 プラスチック)	紙くず	建設混合 廃棄物(安 定型、管 理型)									
排出抑制に関する事項	前年度排出量(実績)	1,454.00t	0.34t	1.56t									1,455.90t
	本年度排出量(計画)	900.00t	0.34t	1.56t									901.90t
自ら行う(行った) 再生利用に関する事項	前年度実績												
	本年度計画(目標)												
自ら行う (行った) 中間処理 に関する 事項	自ら行う (行った) 熱回収の量	前年度実績											
		本年度計画(目標)											
	自ら中間処理 により減量 する(した)量	前年度実績											
		本年度計画(目標)											
自ら行う(行った)埋立 処分又は海洋投入処分 に関する事項	前年度実績												
	本年度計画(目標)												
処 理 の 委 託 に 関 する 事 項	全処理委託量	前年度実績	1,454.00t	0.34t	1.56t								1,455.90t
		本年度計画(目標)	900.00t	0.34t	1.56t								901.90t
	優良認定処理業者 への処理委託量	前年度実績											
		本年度計画(目標)											
	再生利用業者 への処理委託量	前年度実績											
		本年度計画(目標)											
	認定熱回収業者 への処理委託量	前年度実績											
		本年度計画(目標)											
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	前年度実績											
		本年度計画(目標)											

【記載方法】

- ・ 各産業廃棄物の種類ごとに該当の箇所の上段に前年度の実績（現状）を、下段に本年度の目標（計画）の産業廃棄物の量を記載してください。
- ・ 「自ら行う再生利用に関する事項」の欄は、自ら直接再生利用した量と中間処理した後再生利用した量を記載してください。
- ・ 「自ら行う埋立処分又は海洋投入処分に関する事項」は、自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量と自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量を記載してください。
- ・ 「処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量及びそれぞれの内訳を記載してください。